

Title	学位授与者氏名及び論文題目
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	2003
Jtitle	慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要：社会学心理学教育学：人間と社会の探究 (Studies in sociology, psychology and education : inquiries into humans and societies). No.56 (2003. ) ,p.143- 144
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	学事報告
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000056-0143">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000056-0143</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

---



---

 学 事 報 告
 

---



---

## 学位授与者氏名及び論文題目

修 士 (平成 15 年 3 月)

修士 (社会学)

- 第 1013 号 佐藤 崇 ケータイ向けモバイルインターネットサービスの利用動向と今後の社会性のあり方
- 第 1014 号 新井 智浩 介助という困難, 介助者という困難 —介助関係に関する臨床社会学的試論
- 第 1015 号 座間味圭子 ロック音楽のライブハウスにおける身体技法と熱狂 —その非日常的意味—
- 第 1016 号 内藤 和彦 ドメスティック・バイオレンスの社会問題化に関する一考察
- 第 1017 号 山口 範夫 脳死臓器移植における自己決定 —ドナーカードがもたらす死の風景の変化をめぐって—
- 第 1018 号 池田 愛香 説得者の特性に対する被説得者の認知反応が態度変容に及ぼす効果
- 第 1019 号 上田 佳奈 資本主義的家父長制下の環境認識 —マリア・ミースの社会理論に即して
- 第 1020 号 及川 里紗 現代日本の育児状況の分析 —子ども中心主義の緻密化の中で—
- 第 1021 号 川田 薫 東京の西アフリカ系出身者の生活実態 六本木におけるサービス業従事者を事例として
- 第 1022 号 川名 俊之 経済システムの持続と変容に関する一考察 —南シベリア・ブリヤーチアにおけるコルホーズを事例として—
- 第 1023 号 小坂美知子 ウォーラーステインの学問論について
- 第 1024 号 齋藤 美里 性の主体と客体 —フェミニズムの否定性を超えて—
- 第 1025 号 篠田 潤子 プロ野球選手の引退後のアイデンティティ再構築モデル
- 第 1026 号 仲地 彩子 民族共存地域, 南チロルにおけるドイツ語系住民のエスニシティに関する一考察
- 第 1027 号 長野 慎一 『同性愛者』の自由 —フーコー以降いかなる形態が可能か—
- 第 1028 号 沼倉 常治 差異と同調 —90年代以降の若者を中心として
- 第 1029 号 藤野 陽平 台湾キリスト教における健康観に関する一考察 —真耶蘇教会を事例として—
- 第 1030 号 松村 奈味 「高齢者のセクシュアリティ」研究の批判的検討 —研究枠組みの再構成のために—
- 第 1031 号 村井 重樹 ピエール・ブルデューの「ハビトゥス」再考
- 第 1032 号 山下 圭子 20代未婚者の親子関係 —パラサイト・シングル仮説の検討—
- 第 1033 号 横井 彩 ドメスティック・バイオレンス被害女性と社会的支援 —1990年代の日本と韓国における実践を手がかりに—

第 1034 号 和田 宗樹 家族と社会的権力の関係史 — 家族社会史, 近代家族論の再検討 —

修士 (心理学)

第 1035 号 諸伏 正浩 問題解決における言語隠蔽効果 ～洞察問題と非洞察問題

第 1036 号 小平 英治 信号検出理論によるハトを用いた遅延見本合わせ課題における試行間間隔の効果の検討

第 1037 号 縄田 智子 視知覚における凹凸の規定要因についての実験的研究 — 照明方向, 対象および観察者の動きの影響 —

第 1038 号 粟谷布由実 空間記憶の脳内機構

第 1039 号 魚住みどり チンパンジー及びヒト乳児における自己の名前概念の獲得 — 自己認知との関係 —

第 1040 号 篠塚 一貴 キンギョの群れ行動における大脳損傷の効果

第 1041 号 東島 仁 ハトの空間記憶

第 1042 号 藤江 瑞記 記憶に基づき文章内容を訂正する課題における認知的プロセスについて

第 1043 号 矢野 円郁 再認判断と確信度評定のプロセスについての検討

第 1044 号 山崎 優子 取り消された情報が人の判断に与える影響

修士 (教育学)

第 1045 号 大塚 忍 イスラーム教育機関プサントレンにおける教育のジレンマ — インドネシアの教育と開発 —

第 1046 号 小町 将之 Japanese Reciprocals and Typological Considerations

第 1047 号 山浦 裕子 幼稚園・保育所における読み聞かせ — 保育者の経験による読み聞かせの差異 —

第 1048 号 渡部 隆巳 Development of Morphophonology in Japanese Children: An Optimality-Theoretic Account

第 1049 号 伊藤 貴昭 理科学習での自己説明と図示の効果

第 1050 号 小川万理子 拒否に対する感受性と対人領域のライフイベント, ストレス反応との関連

第 1051 号 佐々木 尚 記憶の検索手がかりの有効性における作動記憶の影響